

白杵市 施策評価シート
(令和3年度)

評価 担当者	課名 市民課	氏名 寺本 政浩	内線 1190
-----------	-----------	-------------	------------

コード	VII-21-50	施策名	防犯・見守り体制の充実
施策の方針	安心安全な暮らしを守り支える		
まちづくりの方針	豊かな自然環境で市民が潤い、活力あふれるまち(生活環境)		
5年後のめざす姿	市民が自らを守る防犯意識を向上する取組や地域ぐるみでできる防犯活動の充実を図ります。市民一人ひとりが「自分の身は自分で守る」という防犯に対する意識を高めるとともに、地域における犯罪や交通事故だけではなく、特殊詐欺などの巧妙かつ複雑化する新たな犯罪から市民を守る体制の構築をめざします。		
施策の内容	<ul style="list-style-type: none"> 防犯パトロール隊や地域の防犯活動に必要な備品の供給を充実させ、活動に対する環境整備の推進を図ります。 警察及び県防犯協会連合会等との連携強化を図ります。 区長・民生児童委員の協力により、地域内での声掛けや見守りなど防犯体制の継続をお願いしていきます。 		

<指標>

新規指標	指標名	説明・算式・引用	単位	実績の推移						
				R1	R2	R3	R4	R5	R6	
	自主防犯パトロール隊結成地域数(小学校区)	白杵津久見警察署調べ	目標 実績 達成率	%	100	100.0	100.0	100	100	100
	市民1,000人あたり刑法犯発生件数	白杵津久見警察署調べ	目標 実績 達成率	件	2	2.04	1.60	1.31	2	2
○	高齢者等に対する特殊詐欺防止のための講話会の開催数	特殊詐欺防止のための講話を行う高齢者集会等の回数(年間)	目標 実績 達成率	回	20	30	22	11	20	20
○	特殊詐欺(振り込み詐欺等)の認知件数	市内で警察が把握している特殊詐欺の件数(年間)	目標 実績 達成率	件	2	2	2	8	2	2
			目標 実績 達成率	%						
			目標 実績 達成率	%						
			目標 実績 達成率	%						
			目標 実績 達成率	%						

指標の分析	市内各地域の協力により全小学校区に「自主防犯パトロール隊」が発足し、「地域の安全は地域で守る」という体制が整備されています。市内すべての駅に防犯カメラが設置されたことにより、自転車の盗難を含む刑法犯認知件数も年々減少している状況です。特殊詐欺等の防止については、市報やケーブルテレビなどの活用により効果的な啓発を行うとともに、「出前講座」を積極的に開催し犯罪防止・抑止に努めています。
-------	--

<市民意識調査結果>

市民意識調査結果(R3調査)	領域名 向上領域	必要度 2.69	満足度 2.08	満足度
市民意識調査結果分析				
	令和3年度実施のアンケート結果では、「必要度」「満足度」とともに高く、「向上領域」に位置しており、取り組みの向上や維持が望まれています。			
	児童の通学や高齢者への見守りが充実しているためと思われます。今後も市民に対し被害等が発生した時のタイムリーな情報発信に努めるとともに、効果的な啓発活動にも取り組んでいきます。			

<次年度以降の課題>

令和4年度以降の課題	自転車の盗難や車上狙い等の犯罪の防止・抑止のため、白杵津久見警察署及び自治会との連携を図って行きます。また、地域における防犯灯の設置や児童生徒の登下校時の見守り、高齢者への声かけなど地域の防犯活動に積極的に取り組む「自主防犯パトロール隊」に対して防犯備品等の配布を行います。今後も市民の皆さんが安心・安全に暮らせるために、地域における防犯活動に対し引き続き支援していく必要があります。また、「安心生活お守りキット」事業による見守りが必要な高齢者を把握し、声かけ体制の充実を図ることも重要と考えます。
------------	---

<施策を構成する主な事務事業一覧表>

事務事業名	事業内容	担当課 ※実施した課を記入	課の重点 ※運営計画記載	事業費(単位:千円)			課長評価	公共5カ年	他の関連施策コード
				R2年度実績	R3年度実績	令和4年度年度見込み			
1 防犯対策事業	防犯カメラ(JR白杵駅前)維持費(電気代等)	市民課		7	8	8	継続		VII-21-50
2 防犯協会連合会等と連携した防犯機器の設置事務	防犯協会連合会等が設置費用を負担し防犯カメラ等を設置	市民課		-	-	500	継続		VII-21-50
3 街路灯設置事業	街路灯新設・修繕工事費	建設課		2,687	2,454	2,500	継続		VI-17-36
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
合計				2,694	2,462	3,008			

<施策の今後の展開 ~担当課長評価>

進捗状況	今後も市内の各地域で組織する「自主防犯パトロール隊」に対し白杵市と防犯協会連合会が協力・連携しながら活動支援の充実を図っていくことでより一層の犯罪防止・抑止に繋がることが期待できます。「安心生活お守りキット」事業については、新規登録者の加入促進を図り、区長及び民生委員の協力の下、犯罪の未然防止に繋がるよう日頃からの「声掛け」「見守り」を引き続きお願いして行くことが重要であると考えています。本年については、特殊詐欺の認知件数が著しく増加しており、来年度以降は啓発手法を検討して実施していきたい。	課長評価
概ね順調		目標を達するため、現状維持とする

<施策の今後の展開 ~内部評価(内部検討会)>

※以降の評価は、令和3年度~令和5年度の3カ年に分けて実施予定。

実施年度	取り組みとしては、概ね順調に推移していますが、指標のうち、特殊詐欺(振り込み詐欺等)の認知件数が大幅に増加しています。高齢者等の生活に密着した内容であるため、関係団体と連携して取り組みを強化することとしました。	内部評価
令和4年度実施		最重点施策であり、来年度強化する

<白杵市行財政活性化推進委員会による外部評価:最終>

外部評価	評価のコメント
強化	広く防犯に関わることで、市が所有する財力には限らないが、防犯カメラの設置や見守り体制として、民間設置の防犯カメラの情報提供等、より協力を得るような体制を作ること、早急な対応等がとれるように努めてほしい。防犯に係る見守りに合わせて、認知症の見守りも喫緊の課題となるので、担当課での対応を検討してほしい。

<白杵市行財政活性化推進委員会を受けての市の取組>

市としては暮らしの見守りとして、引き続き、地域での通学路の見守りや防犯灯や防犯カメラ等の設備設置を行うことにより、地域での取り組みを支援していきたい。市民の防犯意識の向上については、適切な情報提供や特殊詐欺被害防止機能付き電話等の設置にも取り組んでいきたい。